

Satoumi

**地域実践者報告会
2025年度**

**地域おこし協力隊
里海コーディネーター
向井 綾香**



01 自己紹介

02 地域ブランディングとは

02 1年目の活動

04 2年目に向けて

自己紹介

江田島市 地域おこし協力隊

里海コーディネーター

向井 綾香（むかい あやか）

出身

広島県福山市

趣味

カメラ・音楽・旅行・クラフトビール

歩み

- ・広島県福山市出身。高校卒業後、大阪の大学へ進学。
- ・卒業後は、人材育成や採用支援など地方の中小企業を支援する組織開発コンサルティングの仕事に従事。広島県や岡山県の企業を担当。地域の雇用を担う経営者たちとの関わりを通して「地域活性」に関心を持つ。
- ・その後、東京で官公庁と連携した地域活性化事業に携わり、農業経営研修や移住・就農イベントの企画運営などを担当。
- ・コロナ禍をきっかけに、自分のルーツやふるさととのつながりを改めて考えるようになる。
- ・2024年、移住フェアでの出会いをきっかけに、自身のルーツである江田島市の地域おこし協力隊として着任。



ばかたれーっ!!

ふーっ、ふーっ……いきなり取り乱して大変失礼しました。広島県観光連盟です。実はわたしたち、東京に住む同郷のみなさんへ、「帰っておいで」と帰省応援のメッセージをお届けする予定でした。でもまたコロナウイルスのせいで、お蔵入りに……。一体いつになったらみんなに安心して帰っておいでと言えるのか。本当に寂しくて、悔しい想いです。だから、今回ばかりは叫ばせてくれませんか。コロナウイルスのばかたれーっ!! わしらは負けんけえー!!!! …って。東京に暮らしている広島人のみなさん、なかなか会えんのは寂しいけれど、こっちはこんな感じで元気にやっとなるよ。みなさんの帰る場所は、絶対、無くなりゃあせん。じゃけえもうひと踏ん張り、一緒に頑張ろうや。また会えるのを、待っとなるけえ。



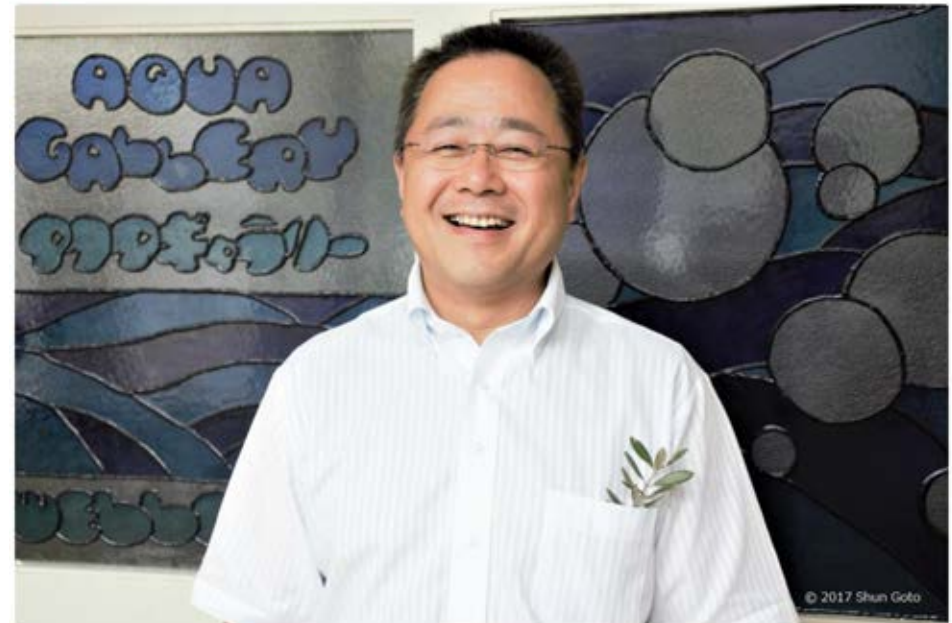
ふるさとの自然を知る子どもは、
ふるさとを語れる大人になる



“ふるさとの自然を知る子どもは、ふるさとを語れる大人になる”

8月
14

後藤記者





01 自己紹介

02 地域ブランディングとは

02 1年目の活動

04 2年目に向けて



私の活動について

mission



「里海」をテーマとした地域ブランディング

教育や観光など「里海」を介したネットワークを広げ「自然と人が共生する町づくり」を推進する



「さとうみ学習」の推進・「さとうみ学習」のコーディネート・教材づくり・PR活動



「里海」をテーマとした視察ツアーの開催・情報発信



江田島市の「里海」って何？

自然



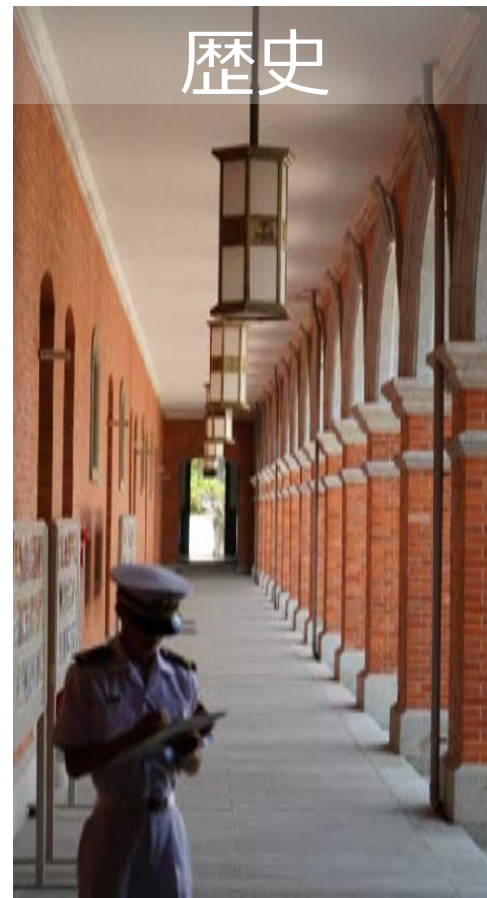
産業



暮らし



歴史



江田島市の「里海」の資源

江田島市の里海は魅力的な資源がたくさん！

産業分野

建築・造船



観光



農業・漁業



IT・PR



暮らし分野

スポーツ・安全



釣り・魚捌き



サイクリング
焼き物体験



ウェルビーイング



自然分野

海ごみ・自然環境



生態系調査



水中観察



干潟観察



歴史分野

跡地探索



海上自衛隊



島の成り立ち



瀬戸内海





地域ブランディングとは

地域ブランディングとは？

地域の特徴がひとことで思い浮かぶ状態をつくり、覚えてもらうこと。



私の活動について

広島県の江田島市といえば・・・

江田島市の里海
×
江田島市の観光や教育



里海をテーマとした
地域ブランディング



01 自己紹介

02 地域ブランディングとは

03 1年目の活動

04 2年目に向けて



私の活動について

mission



「里海」をテーマとした地域ブランディング

教育や観光など「里海」を介したネットワークを広げ「自然と人が共生する町づくり」を推進する



「さとうみ学習」の推進・「さとうみ学習」のコーディネート・教材づくり・PR活動



「里海」をテーマとした視察ツアーの開催・情報発信

Satoumi

海で知る。海を知る。
新しい学びの形を江田島で。

江田島市の特色ある教育

さとうみ学習の推進

江田島市では、郷土への愛着・誇りを持った児童生徒「さとうみっ子」の育成を目指して、市内の全小中学校において、特色のある教育「さとうみ学習」を開発・実践していきます。そして、その成果を共有することで、より一層の教育活動の充実を目指します。

島っ子の特権を教育に。

江田島には、海に関わる営みが多く、それらは豊かな教育資源となる可能性を持っています。児童生徒がこの町で育ったからこそ受けられた学びがあることを誇りに思えるような、新しい教育の形を作り上げるために、さとうみ学習の実践を行います。

さとうみ
学習とは

さとうみ学習

定義

育てたい

人物像

海に関連するヒト・モノ・コトを
資源とした学習活動・体験活動

「さとうみっ子」

未来の里海・故郷を生み出せる人





さとうみ学習の推進 市内小中学校との活動実績

授業 取材



- ・大古小学校 : 5回
- ・中町小学校 : 5回
- ・鹿川小学校 : 3回
- ・江田島小学校 : 1回
- ・切串小学校 : 3回
- ・三高小学校 : 3回
- ・大柿中学校 : 1回
- ・能美中学校 : 2回
- ・江田島中学校 : 4回
- ・大柿高等学校 : 1回

取材件数
28件



職員向け 研修



- ・市内小中学校「さとうみ学習」担当職員 : 1回
- ・江田島中学校 : 1回
- ・能美中学校 : 1回
- ・大古小学校 : 2回

実施回数
5回



授業 コーディネー ト



- ・三高小学校 総合学習 (3年生~6年生)
- ・中町小学校 総合学習 (5年生)
- ・大古小学校 総合学習 (6年生)
- ・江田島中学校 キャリア授業 (1年生・2年生)

連携校
4校

2025年5月~2026年1月末時点



さとうみ学習の推進 さとうみフェスタの開催

令和7年度
リーディング校



- ・大古小学校
- ・中町小学校
- ・鹿川小学校
- ・三高小学校
- ・能美中学校



来年度はこの3校も加入！
 ・江田島小学校
 ・江田島中学校
 ・大柵中学校

学校名	学年	発表テーマ
三高小学校	2年生	三高の海で『マイ発見』！ 海の生き物見つけたよ！
三高小学校	6年生	ETAJIMA GURURI ～行きたい！住みたい！ 私たち江田島PR隊！～
中町小学校	5年生	江田島の海を見つめて
鹿川小学校	5年生 6年生	SUP・カヤック体験／無人島体験
大古小学校	5年生	江田島探検チャンネル
能美中学校	1年生	マリナクティビティと江田島焼き
能美中学校	1年生	江田島 歴史と平和について

各学校が
海での学びを発表！



他校との交流
海のワークショップ



フウドさんより万博や
江田島の海の発信
についてのお話！





さとうみ学習の推進 さとうみ学習 PR活動

Instagramの発信

< etajima.satoumi

さとうみ学習 / 広島県江田島市【公式】
49 投稿 167 フォロワー 4 フォロー中

商品・サービス
#広島県#江田島市#地域の特色を生かした教育
【さとうみ学習】実践中！
地域の自然・人・文化を活かし、
郷土を愛し誇れる「さとうみっ子」を育ててい... 続きを読む
📍 etajima.edumap.jp、他2件

会場に展示中！



PR動画の制作





さとうみ学習の推進 「江田島の海を楽しむ」副読本の制作

島のこどもたちが、ふるさとの海をもっと身近に、楽しみながら学んでほしい。

そんな思いで、教育委員会・さとうみ科学館と一緒に作りました。

※令和8年4月から、市内小中学生（小学5年生～中学3年生）へ配布をします。※

えたじま
さとうみぼん



第1章

- ・海はみんなの先生だ
- ・江田島市の海
—わたしたちの「里海」
- ・ETAJIMA MAP

第2章

- ・生き物観察
- ・潮汐表について
- ・海でできるアクティビティ紹介

第3章

- ・海で安全に過ごすには？
- ・行ってはいけない場所
- ・江田島市の海のキケンな生き物
- ・こんなときどうする？

第4章

- ・海は生きている
- ・海と生きる
- ・海と向き合う一人の行動
- ・江田島市の海を世界へ発信



さとみ学習の推進 えたじま海の絵ワークショップ

紙版画でつくろ！

えたじま海の絵 ワークショップ

えたじまの海って、どんな色をしているのかな？
えたじまの海って、どんな生き物が暮らしているんだろう？

2025.8.30 SAT
14:00-16:30

場所：さとみ科学館
費用：無料
人数：先着20名
対象：江田島市内小学4年生～中学3年生

お申込みはQRコードもしくは
さとみ科学館へご連絡ください。

0823-57-2613
(国字・番号)

申込はこちら！



主催：江田島市教育委員会

こうし
講師

シカク

全国で活動する株式会社シカクは
ことばとデザインで魅力を届けるプロの集団です。
プロの二人と一緒にえたじまの海を考え、デザインしましょう！



原 晋さん

コピーライター・クリエイティブディレクター。
営業やデザインの方で、お店やイベント、まちの魅力
を伝える仕事に関わる。
これまでに、お菓子やスポーツチーム、駅やお店の
デザインなど、幅広いジャンルのプロジェクトに関
わってきた。

原さんの作品



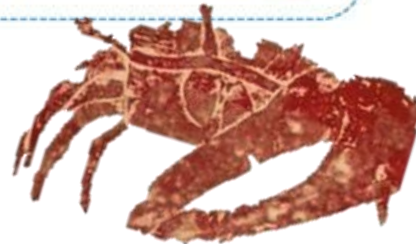
川島 康太郎さん

グラフィックデザイナー。
お店やイベント、本の表紙やポスターなど、たくさ
んのデザインを手がける。まちやお店の「顔」とな
るロゴなど、空間や地域の印象を形づくるデザイン
にも関わる。これまでに書籍や冊子、ポスター、サ
イン計画（まちの案内になるデザイン）など幅広い
デザインに関わってきた。

川島さんの作品



デザインのプロから
学びました！





さとうみ学習の推進 「江田島の海を楽しむ」副読本の制作

みんなで作った絵が
本の表紙に！



こぼれ話

イラストレーターは、しまっ子！？

副読本を彩る江田島市ならではの素敵なイラストたち。
実は、江田島市出身のイラストレーターの平井千晴さんが手掛けています！
彼女と「里海学習」の縁は深く、なんと小1から中3までの9年間、さとうみ科学館が開催する「海辺の生き物イラストコンクール」で連続入賞し続けたという驚きの経歴の持ち主なんです！！

島の海の生き物を描き続けた少女は、その後、デザインの大学へと進みプロの道へ。

かつての「里海学習」で培われた感性が、時を経て、副読本という形で島のこどもたちに届きます。

島の教育が、一人の少女の夢を叶え、次の世代へとバトンを繋いでいく。
このステキなご縁も、副読本制作の大切な成果のひとつになりました。



私の活動について

mission



「里海」をテーマとした地域ブランディング

教育や観光など「里海」を介したネットワークを広げ「自然と人が共生する町づくり」を推進する



「さとうみ学習」の推進・「さとうみ学習」のコーディネート・教材づくり・PR活動



「里海」をテーマとした視察ツアーの開催・情報発信



里海交流ツアー

広島県江田島×宮城県松島 牡蠣殻に命を吹き込む「作り手」の交流機会を企画・コーディネート

牡蠣の産地である、江田島（広島県）と松島（宮城県）
地域資源であり、地域の課題も抱える牡蠣殻を新しい形へ変える作り手のお二人が、江田島で交流！
産地ならではの悩みや、制作へのこだわりなど、共有され濃い時間となりました。

●江田島焼き●

江田島市の「沖山工房」で製作される、
江田島産の牡蠣殻を100%使用した釉薬（ゆうやく）が特徴の陶器。



●ostrica(オスタリカ)●

宮城県の松島湾で育った牡蠣の殻を使用した
1点ものアクセサリーブランド。





大人の里海学習

江田島市の教育や地域資源を体験する視察ツアー 「大人の里海学習」を企画・コーディネート

関西・関東・四国より
8名の経営者が来島！

1日目

江田島中学校 キャリア授業への参加

生徒たちが経営者へ江田島の魅力を伝えたり、生徒の頑張っていることや悩みを経営者が応援やアドバイスをする時間となりました。生徒はふるさとの魅力を再発見し経営者は人材育成を初心に戻り考える時間となりました。



2日目

海上自衛隊 幹部候補生学校 見学

起床や国旗掲揚など、伝統的な習慣の重要性や、規律性を養うための人材育成を学びました。時代に合わせた教育についても指導者の方からリアルなお話を聞くことができ学びの多い時間となりました。



2日目

さとうみ科学館 視察

西原館長から地域教育である「里海学習」についてお話いただきました。地域資源である海からの学びを通して、子どもたちに何を伝えたいのか、西原館長もつ信念と熱量が伝わり、経営者の皆様も気づきの多い時間となりました。





視察ツアー「大人の里海学習」

中國新聞 デジタル
開

中国新聞にて
紹介されました！





情報発信

中国新聞

中国新聞にて
紹介されました！



01 自己紹介

02 地域ブランディングとは

03 1年目の活動

04 2年目に向けて

2年目に向けて

教育の基盤 里海学習

地域資源を活用して
江田島市を学ぶ
特色ある教育カリキュラム



学び・キャリア形成

里海学習を通したヒトづくり・街づくり



こどもたちの
チャレンジの場

里海学習の広がり

共通言語
里海

里海にぎわいづくり



【県立広島大学との連携】

- ・地域資源の見える化と共有ができる状態
(仕事/遊び/歴史/食文化/祭りなど)
- ・高校生と大学生と市民で作るガイド本の制作
- ・修学旅行生の受け入れプログラムの構築



地域事業者との協働イベント
(えたじま里海文化祭)



修学旅行生・不登校
民泊里海プログラム

共通言語
里海

- ・地域で育てるこども・おとな
- ・「島全体がフィールドミュージアム」
→「里海ブランド」

- ・チャレンジの積み重ね
(自己理解/自己表現)
- ・キャリア形成
- ・ふるさとへの愛着・帰郷
- ・地域を知る・当事者意識の醸成
- ・大人たちももっと元気に！
→江田島を自信を持って語る。

アクティビティ

生き物・自然

海ごみ問題

郷土料理

漁業・農業

ものづくり
ワークショップ

歴史

コミュニティスペース
里海ガイドの養成



2年目に向けて

それぞれの地域の「江田島市の海」をテーマにお話を聞ける場所を探しています。
自治体のサロンや集まりで皆さんとワークショップや交流ができれば嬉しいです！
是非、お気軽にご相談ください！

連絡先

さとうみ科学館
地域おこし協力隊 向井
TEL : 0823-57-2613





Thank you

さとうみ科学館、教育委員会、市内小中学校、江田島市役所、江田島市で活動をしている先輩方、江田島市の皆様

活動にあたり、多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。
皆さまのおかげで、この1年間、思いっきり楽しみながら活動をすることができました。
本当にありがとうございました。

学校へ行けば、こどもたちや先生方が「向井さ～ん！」と声をかけてくれ
ゆめタウンで買い物をしていると、知っている方とばったり出会うことも増えました。
近所のお宅にお邪魔をして、美味しいお魚やお酒をご馳走になったり、島の休日を楽しませてもらったり、
なんでも気兼ねなく話ができる友達ができたり。
江田島市での暮らしに、どんどんなじんできていると実感をしています。
知人からは「肌つやが良くなったね」と言われることが増え、充実した日々を過ごせています。（笑）

2年目は、学校だけでなく、地域にも一歩踏み出し、新しい取り組みにも挑戦していきたいと考えています。
見かけた際は、ぜひ「元気にやっとなるか！」と気軽に声をかけていただけると嬉しいです。

これからも、江田島市の魅力がさらに高まるように、活動をしてまいります。
2年目もどうぞ、よろしく申し上げます。